

## 地域共創ケア I・II 指導計画

## 1. 教員担当施設

〈地域共創ケア I : 1 年次〉

担当教員	合計学生数	実習施設	
中村 伸枝 (小児教授)	20	旭ヶ丘保育園 すずらん保育園	若竹保育園
林 ひろみ (母性教授)	18	みつわ台保育園 若葉いきいきプラザ	大宮いきいきセンター 都賀いきいきセンター
田所 良之 (老年教授)	22	中央いきいきプラザ 緑いきいきプラザ 蘇我いきいきセンター	稲毛いきいきプラザ 越智いきいきセンター 土気いきいきセンター
上原たみ子 (地域准教授)	20	花見川いきいきプラザ 美浜いきいきプラザ 花見川いきいきセンター	さつきが丘いきいきセンター あやめ台いきいきセンター 真砂いきいきセンター

〈地域共創ケア II : 2 年次〉

担当教員	合計学生数	実習施設	
小坂 恵美 (精神教授)	22	千葉医療センター 千葉東病院 下志津病院	四街道徳洲会病院 四街道徳洲苑
北池 正 (情報教授)	18	千葉市障害者福祉センター とどろき一倫荘	オリーブハウス オリーブ轟
上原たみ子 (地域准教授)	20	わらび訪問看護ステーション四街道 土気訪問看護ステーション かしわど訪問看護ステーション	訪問看護ステーションあすか カンナ訪問看護ステーション
中水流 彩 (小児准教授)	20	おもちゃ箱おぐらだい おもちゃ箱そんのう	ウィズ・ユー若葉桜木 千葉市子育て支援館

## 2. 指導計画

## 臨地実習前

(学生に対し)

- ・学内実習において、臨地で適切な態度や行動がとれるように、適切な態度・行動についてグループワークで話し合い共有する。教員は助言と補足説明を行う。
- ・地域共創ケア I では、交流や活動参加で留意すること、地域共創ケア II では、見学および話を聴取してくる内容を明確にする。
- ・臨地実習中に学生から施設の指導者に報告・相談が必要な内容を周知する。
- ・学生から担当教員に連絡が必要な内容と連絡方法を周知する。

(施設に対し)

- ・学生に関して、即時に教員に報告が必要な内容と連絡方法を周知し、連絡を依頼する。

## 臨地実習中

- ・担当教員は大学で待機し、実習施設からの連絡により必要と判断した場合は、実習施設に赴く。
- ・遅刻・欠席の連絡は学生が施設に直接行うこととし、実習開始時間を 30 分以上過ぎても来訪せず、連絡もない場合は、施設から教員に連絡し、教員が学生に連絡を取り、状況に応じて学生に指示(出欠席の判断、施設への連絡等)をする。
- ・各日の実習終了時には、各組(施設ごとの学生単位)から教員に実習終了の連絡をする。

## 臨地実習後

- ・学内実習において、臨地実習での学びをグループワークで振り返り、共有する。教員は実習目的・目標に則して助言を行う。
- ・各実習施設担当者と、実習内容や学生の行動・態度について振り返りを行う。